【見本】勤怠集計 確認用一覧（サンプルデータで作成しています）

対象：サンプル食堂 様（架空の店舗です）／2026年10月分／従業員6名・2店舗（本店・駅前店）／締め日：月末

氏名	出勤日数	所定時間	勤務時間計	時間外（平日）	深夜	休日勤務	有給（日）	遅刻・早退
山田 太郎	22	176:00	188:30	12:30	4:00	0:00	1	0回
佐藤 花	20	160:00	171:00	11:00	0:00	0:00	2	1回
鈴木 一郎	23	184:00	207:15	15:15	6:00	8:00	0	0回
高橋 葵	18	144:00	150:30	6:30	0:00	0:00	1	0回
田中 健	21	168:00	179:45	11:45	2:30	0:00	0	2回
伊藤 美咲	15	90:00	96:00	6:00	0:00	0:00	0	0回
合計	**119**	**922:00**	**993:00**	**63:00**	**12:30**	**8:00**	**4**	**3回**

前月との比較：時間外の合計は前月58:30 → 当月63:00（+4:30）。増えた主な内訳は駅前店の週末シフトです。

ご確認をお願いしたい点（要確認）

1. 高橋 葵さん：10月14日の退勤の打刻がありませんでした。当月は所定時間で仮置きしています。実際の退勤時刻をご確認ください。

2. 鈴木 一郎さん：10月19日（日曜）の勤務は、休日勤務の区分で集計しています。貴社の区分どおりかご確認ください。

月末作業の目安（従業員20名・今の手集計の場合）：約7時間かかっている集計が、納品後の確認 約1時間になります。月あたり約6時間の圧縮が見込めます（前提に基づく見込みで、保証ではありません）。

料金と進め方：月10,000円（税込・従業員20名まで、最低期間なし）。初回は直近1か月分を今の形式で集計し、御社の集計結果と合うか先行分で照合してから始めます。

この見本は、架空の店舗・従業員のサンプルデータで作成したイメージです。実際の納品では、貴社のルール（締め日・端数処理・区分）に沿って集計します。深夜の時間は時間外に含まれる区分として集計しています。

納品はこの確認用一覧に、数式が残る集計Excelと確認用PDFを添えた3点セットです。元のデータと並べて検算でき、最終判断は貴社でお願いする形です。

給与計算そのものと労務の判断は扱いません。今の給与のやり方はそのままで、月末の集計だけを切り出して代行します。／LPアトリエハマ